

(様式1)

袖 教 総 第 8 0 9 号

令 和 2 年 7 月 8 日

文部科学大臣 殿

袖ヶ浦市長 粕谷 智浩

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

袖ヶ浦市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

平成30年度～平成元年度（2年間）

（担当）

袖ヶ浦市教育委員会教育総務課

住所：千葉県袖ヶ浦市坂戸市場1 - 1

電話：0438 - 62 - 3699

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和2年6月23日

(2) 評価の方法

- ①令和2年6月23日開催の教育委員会委員協議会にて事後評価に対する意見を徴取。
- ②事後評価の内容については、本市のホームページにて公表。

4. 総合的な所見

平成30年度～令和元年度施設整備計画はすべて計画通りに実施することができた。今後の計画についても、各事業の優先度を踏まえつつ計画的に実施していくこととしたい。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

平成30年度一般会計第2次補正予算で交付金を受けた根形小学校防災機能強化事業【根形小学校受水槽改修工事】、奈良輪小学校防災機能強化事業【奈良輪小学校屋内運動場吊天井等耐震対策工事】及び昭和中学校防災機能強化事業【昭和中学校校舎棟(北側)外壁屋根等改修工事】は計画通り完了し、児童生徒等の安全確保及び災害時の避難所として防災機能の強化を図ることができた。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

平成30年度一般会計第2次補正予算で交付金を受けた昭和小学校大規模改造事業(トイレ)【昭和小学校校舎棟便所(E棟)改修工事】は計画通り完了し、児童の衛生的な教育環境を整備することができた。

また、災害時の避難所としての機能の強化を図ることができた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

該当なし

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業 区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
昭和小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R1.7～R2.1	R2.1.27		
根形小学校	(2)	36	防災機能強化	-	-	R1.6～R1.9	R1.9.17		
奈良輪小学校	(2)	36	防災機能強化	屋	-	R1.11～R2.2	R2.2.25		
昭和中学校	(2)	36	防災機能強化	校	-	R1.6～R1.11	R1.11.15		